

報告書抄録

ふりがな	ねぎしどおりだいいちいせきだいいちちてんはくつちようさほうこくしよ							
書名	根岸通第一遺跡第1地点発掘調査報告書							
副書名	御嶽神社周辺学術調査							
シリーズ名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第30集							
編著者名	野澤 均							
編集機関	朝霞市教育委員会(文化財課)							
所在地	〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2-7-22					Tel.048-463-2927		
発行年月日	西暦2009年(平成21年)3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ねぎしどおりだいいち 根岸通第一 いせきだいいちちてん 遺跡第1地点	さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 おかちようめ 岡三丁目 1056-1-2	11027	008-056	35度 48分 29秒	139度 36分 27秒	2008年 2月26日 ～ 3月26日	31.35	学術調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
根岸通第一遺跡 第1地点	集落跡 石造遺物	旧石器時代 縄文時代 中・近世 近世	土坑3基 硬化面1面 断切り状遺構 塚1基	剥片 縄文土器片 板碑片 陶磁器 素焼き土器 鉄製品	塚の構築年代は現状では不明。当地では約170基を越す板碑が確認されているが、新たに3片の板碑片を確認。			
要約	今回の調査は、御嶽塚が古墳もしくは中世墳墓である可能性があるため、周辺部も含め当地の歴史的な性格を把握するため行われた。結果、塚については、表土の掘削のみでは構築年代を把握することはできなかった。遺構は、方形土坑・段切り状遺構が検出された。遺構に伴う遺物が検出されなかったため、遺構の性格・年代等は不明であったが、方形土坑は中世の建物跡に類似し、段切り状遺構は当地に存在する170基以上の板碑との関係から中世遺構の可能性もある。また、当地を含め周囲の地形や発掘調査結果等から中世の城館跡の可能性も残る。							